学校番号	3015

令和３年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語	4	第１学年	*PROMINENCE Communication* *English I*（コⅠ303）（東京書籍） 英単語ターゲット 1400（旺文社）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

総合英語では中学で既習の語句・文法を英文の中でしっかりと復習し身につけながら高校レベルの英語を学んでいきます。英語も言葉です。定着させるためには音読は欠かせません。復習として音読を必ず行い、わからないこと、疑問を持ったことがあればすぐに質問するようにしてください。授業は実践の場でもあります。積極的に参加することから大きな学びを得ることができます。英語をたくさん聞き、読み、しっかりと書いて、話してください。2 週間に１度ネイティブの先生との授業も行います。日々の努力の実践の場として、英語を聞き話してください。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第１学年】履修科目：「総合英語」（４単位）及び「英語表現基礎」（２単位）または「ACT１」（2 単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
◆前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。 ◆◇天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	総合英語 ACT　Ⅰ	◆簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。	総合英語 英語表現基礎 ACT　Ⅰ	◇◆ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ◇ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	総合英語 ACT　Ⅰ	◇◆50 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ◇簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	総合英語 英語表現基礎 ACT　Ⅰ

３ 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
実施方法	授業内発言等取り組み インタビューテスト プレゼンテーション	授業内発言等取り組み 英作文添削 インタビューテスト	授業内発言等取り組み インタビューテスト ボキャブラリーテスト 定期考査	インタビューテスト 定期考査 プレゼンテーション
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 We Are Together (5 時間)	私たちが生きるうえで全ての土台となる地球。「地球環境」「言葉とコミュニケーション」「地球市民」というグローバルな観点から，地球における共生について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		地球環境と人類の共存」「多文化共生」について関心を持ち，積極的に自分の考えを発表する。	・本文の音読練習(リピート，ペア・リーディング等) ・各パートの FQ ・Comprehension	「地球環境と人類の共存」「多文化共生」について関心を持ち，積極的に考えようとする。	ペアでの言語活動を観察する。 ・提出物の有無。
		「英語表現の能力」			
		キーワードや写真を使って，人間が地球で生きるために必要なことについて書き，口頭で説明する。	・本文 ・各パートの FQ ・Communication Activity B	・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って，再話(retelling) することができる。 ・人間が地球で生き残るために何をする必要があるか考えて発表することができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		「地球環境と人類の共存」「多文化共生」について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	・Warm Up ・本文 ・Communication Activity A, C	「地球環境と人類の共存」「多文化共生」について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・地球環境や共生，コミュニケーションの重要性や言葉の働きについて理解する。 ・文化による相違点や共通点があることを理解する。 ・「文構造」「to 不定詞」「動名詞」の使い方を理解する。 ・英語の音の連結について理解し，音読する。	・各パートの Q&A ・Grammar ・Exercises	・地球環境や共生，コミュニケーションの重要性や言葉の働きについて理解している。 ・文化による相違点や共通点があることを理解している。 ・「文構造」「to 不定詞」「動名詞」の使い方を理解している。 ・英語の音の連結について理解し，音読している。	・Exercises の確認。 ・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 2 Animal Emotions (5 時間)	ペットや野生動物など，動物と人間の関わりをきっかけに動物の感情について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		動物の感情について関心を持ち，動物と人間の感情の共通点や相違点について理解し，積極的に自分の意見を述べる。	・本文の音読練習(リピート，ペア・リーディング等) ・各パートの FQ ・Comprehension	動物の感情について関心を持ち，共通点や相違点について理解し，積極的に自分の意見を述べることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・提出物の有無。
		「英語表現の能力」			
		・キーワードや写真を使って，人間が地球で生きるために必要なことについて口頭で説明する。 ・自分の意見を英語で書き，発表する。	・本文 ・各パートの FQ ・Communication Activity B	・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話(retelling)することができる。 ・筆者の意見に対して，賛成または反対の意見を述べ，	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。

				理由を説明することができる。	
		「英語理解の能力」			
		動物の感情について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	・Warm Up ・本文 ・Communication Activity A, C	動物の感情について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動物や人間の感情の共通点や相違点について理解する。 ・「現在完了形」「節を指す形式主語のit」「受け身」の使い方を理解する。 ・英文の意味上の区切りでポーズを置き，音読する。	・各パートのQ&A ・Grammar ・Exercises	・動物や人間の感情の共通点や相違点について理解している。 ・「現在完了形」「節を指す形式主語のit」「受け身」の使い方を理解している。 ・英文の意味上の区切りでポーズを置き，音読している。	・Exercises の確認。 ・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 3 One Ocean, One People （5 時間）	ポリネシアの伝統航海術に関するインタビューを通して，異文化理解を深める。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ポリネシアの伝統航海術について関心を持ち，異文化に関して積極的に理解しようとする。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等） ・各パートのFQ ・Comprehension	ポリネシアの伝統航海術について関心を持ち，異文化に関して積極的に理解しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・提出物の有無。
		「英語表現の能力」			
		・ポリネシアの伝統航海術について，キーワードや写真を使って書き，口頭で説明する。 ・ある人物に関する仮想インタビューをする。	本文 ・各パートのFQ ・Communication Activity B	・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ある人物に関する仮想インタビューをすることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		ポリネシアの伝統航海術について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	・Warm Up ・本文 ・Communication Activity A, C	ポリネシアの伝統航海術について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ポリネシアの伝統航海術について理解する。 ・文化による相違点や共通点があることを理解する。 ・「関係代名詞」「分	・各パートのQ&A ・Grammar ・Exercises	・ポリネシアの伝統航海術について理解し，文化による相違点や共通点があることを理解している。 ・「関係代名詞」「分	・Exercises の確認。 ・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。

		詞の後置修飾」「助動詞」の使い方を理解する。 ・ 疑問文のイントネーションについて正しく理解し，音読する。		詞の後置修飾」「助動詞」の使い方を理解している。 ・ 疑問文のイントネーションについて正しく理解し，音読している。	
Lesson 4 Landfill Harmonic （5 時間）	リサイクル楽器を使ったオーケストラ（分野：異文化理解，人物，環境問題，現代社会）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		パラグアイのリサイクル楽器を使ったオーケストラ活動について知り，環境問題や現代社会について考察する。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等）。 ・Comprehension を活用して，各 Part の概要を把握する。	パラグアイのリサイクル楽器を使ったオーケストラ活動について知り，環境問題や現代社会について積極的に考えようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・提出物の有無。
		「英語表現の能力」			
		・ キーワードや写真を使って，パラグアイの社会問題や環境問題と「リサイクル・オーケストラ」の活動について英語で書き，発表する。 ・ インターネットで調べた記事をまとめ，発表する。	・ 本文 ・ 各パートの FQ ・Communication Activity B	・ 本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ インターネットで調べた記事をまとめ，発表することができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		インターネットを使って，環境問題の深刻な地域について調べ，グループ内で説明する。	・ Warm Up ・ 本文 ・Communication Activity A, C	インターネットを使って，環境問題の深刻な地域について調べ，グループ内で発表することができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・「リサイクル・オーケストラ」が生まれた背景や，その活動内容について理解する。 ・ 環境問題が発生する原因や，それが社会生活に及ぼす影響について理解する。 ・「使役動詞・知覚動詞」「過去完了形」「S+V+O(O=what などで始まる節)」の使い方を理解する。 ・ 固有名詞の効果的な読み方に習熟し，相手にわかりやすく音読する。	・ 各パートの Q&A ・ Grammar ・ Exercises	・「リサイクル・オーケストラ」が生まれた背景や，その活動内容について理解している。 ・ 環境問題が発生する原因や，それが社会生活に及ぼす影響について理解している。 ・「使役動詞・知覚動詞」「過去完了形」「S+V+O(O=what などで始まる節)」の使い方を理解している。 ・ 固有名詞の効果的な読み方に習熟し，相手にわかりやすく音読している。	・Exercises の確認。 ・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにより，知識が身についているかを判断する。
Lesson 5		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

Katsushika Hokusai, a Japanese Genius （6 時間）	アメリカの有名雑誌 *LIFE* の特集「過去千年の最重要人物」の上位 100 人に，日本人で唯一取り上げられた葛飾北斎。その人物像や，作品が西洋美術に与えた影響について知り，日本文化について考える。	「外から見た日本」という観点で見えてくる日本の伝統芸術の評価や影響に関心を持ち，改めて作品を鑑賞・考察した結果を周囲と積極的に英語で意見交換する。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等）。 ・Comprehension を活用して，各 Part の概要を把握する。	「外から見た日本」という観点で見えてくる日本の伝統芸術の評価や影響に関心を持ち，改めて作品を鑑賞・考察した結果を周囲と積極的に英語で意見交換している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・提出物の有無。
		「英語表現の能力」			
		・北斎が西洋美術に与えた影響について英語で書き，説明する。 ・外国の人に紹介したい日本のものを英語で書き，説明する。	・本文 ・各パートの FQ ・Communication Activity B	・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・外国の人に紹介したい日本のものを英語で説明することができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		やや抽象度の高い絵画の描写や北斎の人生におけるエピソードなどについて，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	・Warm Up ・本文 ・Communication Activity A, C	やや抽象度の高い絵画の描写や北斎の人生におけるエピソードなどをについて，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日本の伝統芸術を多面的に理解する視点と視座を持ち，海外からどのような評価を得ているのかについて的確に理解する。 ・「句を指す形式目的語のit」「関係代名詞の非制限用法」「未来完了形」の使い方を理解する。 ・物事が列挙されるときのイントネーションについて正しく理解し，音読する。	・各パートの Q&A ・Grammar ・Exercises	・日本の伝統芸術を多面的に理解する視点と視座を持ち，海外からどのような評価を得ているのかについて的確に理解している。 ・「句を指す形式目的語のit」「関係代名詞の非制限用法」「未来完了形」の使い方を理解している。 ・物事が列挙されるときのイントネーションについて正しく理解し，音読する。している。	・Exercises の確認。 ・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて，知識が身についているかを判断する。
Lesson 6 A Strange but True Superhero （6 時間）	「アンパンマン」の作者として知られる，やなせたかし氏。一見にこやかな彼の心の奥には，自らの戦争体	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		やなせたかしが語る「真の正義」について関心を持ち，理解する。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等）。 ・Comprehension を活用して，各 Part の概要を把握する。	やなせたかしが語る「真の正義」について関心を持ち，積極的に理解しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・提出物の有無。
		「英語表現の能力」			

	験を通じて培われた熱きスピリットがあった。「アンパンマン」が誕生した背景と，やなせ氏が作品に込めた思いについて知り，真の正義について考える。	・ 震災後のやなせたかしの具体的な活動やメッセージについて英語で説明する。 ・ やなせたかしの作品について調べ，その内容をプレゼンする。	・ 本文 ・ 各パートの FQ ・Communication Activity B	・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って再話（retelling）することができる。 ・ やなせたかしの作品について調べ，その内容をプレゼンすることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		やなせたかしの言葉や体験について聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	・Warm Up ・ 本文 ・Communication Activity A, C	やなせたかしの言葉や体験について，聞いたり読んだりした内容に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 戦争や東日本大震災を経て，どう生きるべきかを問い続けたやなせたかしの思いや主張を理解する。 ・「関係副詞」「to 不定詞の意味上の主語」「仮定法過去」の使い方を理解する。 ・ 英語の持つ強弱のリズムについて理解し，場面にふさわしい臨場感を出しながら音読する。	・ 各パートの Q&A ・ Grammar ・ Exercises	・ 戦争や東日本大震災を経て，どう生きるべきかを問い続けたやなせたかしの思いや主張を理解している。 ・「関係副詞」「to 不定詞の意味上の主語」「仮定法過去」の使い方を理解している。 ・ 英語の持つ強弱のリズムについて理解し，場面にふさわしい臨場感を出しながら音読している。	・Exercises の確認。 ・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて，知識が身についているかを判断する。
Lesson 7 What's an Ig? （6 時間）		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		イグ・ノーベル賞と日本人受賞者のエピソードを通して科学の「ユーモア」に対して関心を持ち，積極的に理解しようとする。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等）。 ・Comprehension を活用して，各 Part の概要を把握する。	イグ・ノーベル賞と日本人受賞者のエピソードを通して科学の「ユーモア」について関心を持ち，積極的に理解している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。
		「英語表現の能力」			
		・ キーワードや写真を使って，イグ・ノーベル賞の特徴や創設の経緯や特徴について書き，口頭で説明する。 ・ どのような発明にイグ・ノーベル賞を与えたいか考えて書き，発表する。	・ 本文 ・ 各パートの FQ ・Communication Activity B	・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って，イグ・ノーベル賞の特徴や創設の経緯や特徴について書き，口頭で説明(retelling)することができる。 ・ どのような発明にイグ・ノーベル賞を与えたいか考えて書き，発表することができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			

		イグ・ノーベル賞ついて，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	・Warm Up ・ 本文 ・Communication Activity A, C	イグ・ノーベル賞ついて，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ ユーモアと批判精神に満ちたユニークな賞の面白さを理解する。 ・「seem などの動詞」「S + V + O1 + O2 (O2 = that 節)」「S + suggest など + that + S + V (V= 動詞の原形)」の使い方を理解する。 ・ ピリオド，コンマ，コロンなどの区切りでポーズを置くことを理解し，音読する。	・ 各パートの Q&A ・Grammar ・Exercises	・ ユーモアと批判精神に満ちたユニークな賞の面白さを理解している。 ・「seem などの動詞」「S + V + O1 + O2 (O2 = that 節)」「S + suggest など + that + S + V (V= 動詞の原形)」の使い方を理解している。 ・ ピリオド，コンマ，コロンなどの区切りでポーズを置くことを理解し，音読している。	・Exercises の確認。 ・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて，知識が身についているかを判断する。
Lesson 8 The State-of-the-Art Engineering （6 時間）	地図，飲料缶から最先端の宇宙科学にまで幅広く応用され，世界が注目する日本発の科学技術「ミウラ折り」。その起源は何と日本の「折り紙」だった。日本の伝統文化が宇宙科学に応用された視点や着想に，科学的探究の醍醐味を味わう。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ミウラ折りに関心を持ち，そうした着想や視点を持つ科学者の姿勢や課題意識を積極的に理解しようとする。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等）。 ・ Comprehension を活用して，各Partの概要を把握する。	ミウラ折りに関心を持ち，そうした着想や視点を持つ科学者の姿勢や課題意識を積極的に理解しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。
		「英語表現の能力」			
		・ キーワードや写真を使って，ミウラ折りと自然界との共通点について，口頭で説明する。 ・ ミウラ折りの折り方の説明をクラスで発表する。	・ 本文 ・ 各パートの FQ ・Communication Activity B	・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って，ミウラ折りと自然界との共通点について，口頭で説明 (retelling) することができる。 ・ ミウラ折りの折り方の説明をクラスで発表することができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		ミウラ折りについて，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	・Warm Up ・ 本文 ・Communication Activity A, C	ミウラ折りについて，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 科学的な題材の典型的な説明の仕方に習熟する。 ・ 日本の伝統文化が科学技術にどう応用されているかについての正しい	・ 各パートの Q&A ・Grammar ・Exercises	・ 科学的な題材の典型的な説明の仕方に習熟している。 ・ 日本の伝統文化が科学技術にどう応用されているか	・Exercises の確認。 ・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて，知識が身についているかを判断する。

		知識を持ち，理解する。 ・「分詞構文」「S+ be 動詞+C（C=that 節）」「仮定法過去完了」の使い方を理解する。 ・ 英語の音の連結について正しく理解し，音読する。		についての正しい知識を持ち，理解している。 ・「分詞構文」「S+ be 動詞+C（C=that 節）」「仮定法過去完了」の使い方を理解している。 ・ 英語の音の連結について正しく理解し，音読している。	
Lesson 9 Father of the Paralympic Games （6 時間）	パラリンピックの起源と医師ルートヴィヒ・グットマンの功績を知り，スポーツと社会参画について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		パラリンピックの起源とルートヴィヒ・グットマン医師の功績に関心を持ち，スポーツと社会参画について理解する。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等）。 ・Comprehension を活用して，各 Part の概要を把握する。	パラリンピックの起源とルートヴィヒ・グットマン医師の功績に関心を持ち，スポーツと社会参画について積極的に理解しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ 提出物の有無。
		「英語表現の能力」			
		・ キーワードや写真を使って，パラリンピック創設の経緯やグットマン医師の功績について書き，口頭で説明する。 ・ パラリンピックで行われている競技の 1 つを発表する。	・ 本文 ・ 各パートの FQ ・Communication Activity B	・本文で読んだ内容を，キーワードや写真を使って，パラリンピック創設の経緯やグットマン医師の功績について書き， 口頭で説明(retelling) することができる。 ・ パラリンピックで行われている競技の 1 つを発表することができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		パラリンピックの起源とルートヴィヒ・グットマン医師の功績について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	・ Warm Up ・ 本文 ・Communication Activity A, C	パラリンピックの起源とルートヴィヒ・グットマン医師の功績について，聞いたり読んだりしたことを理解することができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ パラリンピック創設までの経緯とルートヴィヒ・グットマンの功績を理解する。 ・「関係代名詞what」「付帯状況の with」「強調構文」の使い方を理解する。 ・ 英語の持つ強弱のリズムについて理解し，場面にふさわしい臨場感を出しながら音読する。	・ 各パートの Q&A ・ Grammar ・ Exercises ・ ・	パラリンピック創設までの経緯とルートヴィヒ・グットマンの功績を理解している。 ・「関係代名詞 what」「付帯状況の with」「強調構文」の使い方を理解している。 ・ 英語の持つ強弱のリズムについて理解し，場面にふさわしい臨場感を出しながら音読している。	・Exercises の確認。 ・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて，知識が身についているかを判断する。
Lesson 10		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

Save the Washington Square Park! （6 時間）	ワシントンスクエアパーク（ニューヨーク市）の保存のために住民運動を率いたジェーン・ジェイコブズの活動について知り，コミュニティー形成と社会参画について考える。	ワシントンスクエアパークのコミュニティー形成と住民の社会参画に関心を持ち，理解する。	・本文の音読練習（リピート，ペア・リーディング等）。 ・Comprehension を活用して，各Partの概要を把握する。	ワシントンスクエアパークのコミュニティー形成と住民の社会参画に関心を持ち，積極的に理解しようとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・提出物の有無。
		「英語表現の能力」			
		・キーワードや写真を使って，ジェーン・ジェイコブズの活動ついて書き，口頭で説明する。 ・「ジェーンズ・ウォーク」というイベントについてインターネットや図書館などで調べ，内容を説明する。	・本文 ・各パートの FQ ・Communication Activity B	・キーワードや写真を使って，ジェーン・ジェイコブズの活動ついて書き，口頭で説明(retelling) することができる。 ・「ジェーンズ・ウォーク」というイベントについて，インターネットや図書館などで調べ，内容を説明することができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「英語理解の能力」			
		ジェーン・ジェイコブズの活動や彼女が率いた住民運動について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答える。	・本文 ・各パートの FQ ・Communication Activity B	ジェーン・ジェイコブズの活動や彼女が率いた住民運動について，聞いたり読んだりしたことを理解し，内容に関する質問に英語で答えることができる。	ワークシート等を提出させ，本文の内容をどれほど理解できているかの判断材料として活用する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ジェーン・ジェイコブズの活動の意義と，信念と勇気を持ち仲間とともに自分の愛するコミュニティーのために行動することの大切さを理解する。 ・「S + V + O1 + O2 (O2= what などで始まる節)」「S + V + O1 + O2 (O2= if または whether で始まる節)」「分詞構文（完了形）」の使い方を理解する。 ・話の内容を理解し，場面にふさわしい臨場感を出しながら音読する。	・各パートの Q&A ・Grammar ・Exercises	・ジェーン・ジェイコブズの活動の意義と，信念と勇気を持ち仲間とともに自分の愛するコミュニティーのために行動することの大切さを理解している。 ・「S + V + O1 + O2 (O2= what などで始まる節)」「S + V + O1 + O2 (O2= if またはwhether で始まる節)」「分詞構文（完了形）」の使い方を理解している。 ・話の内容を理解し，場面にふさわしい臨場感を出しながら音読している。	・Exercises の確認。 ・言語の使用場面と働きを意識した筆記テストにおいて，知識が身についているかを判断する。